

平成29年度 県土整備部環境配慮事例報告書

位置図・平面図等

事業主管課	施設整備課
実施機関	営繕課

【事業の概要】

事業の種類	住宅・建築事業
事業箇所名	阿南工業高等学校
事業の規模・状況	7390 m2 小規模事業a 施工段階

【事業の目的及び概要】

南海トラフ巨大地震に対応できるよう4階建ての地域防災拠点となる耐震性を有した鉄筋コンクリート造の校舎を整備する。

【実施した環境要素の一覧及びRDBの有無、モニタリングの要否】

大気	騒音・振動	水環境	地形・地質等	生物多様性	景観	自然とのふれあい	文化財	廃棄物	温室効果ガス等	RDB種の有無	モニタリングの要否
○	○							○			

【特に配慮した環境要素と実施事項】

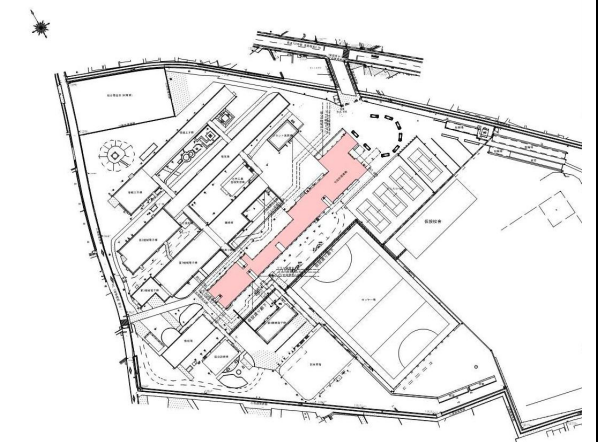
- ・太陽光発電設備を設置し、二酸化炭素発生を抑制を図った。
- ・LED照明器具を採用し、消費電力の削減を図った。
- ・トイレ照明を人感センサーによる自動点灯・消灯とし、消費電力の削減を図った。
- ・Low-E複層ガラスを採用し、断熱効果を高め、消費電力の削減を図った。
- ・低騒音型・排ガス規制対応型重機を使用し、騒音・粉じん等の発生抑制に努めた。

【目標に対する達成状況】

設計の方針に基づき、太陽光発電設備を設置した。
また、LED照明器具や人感センサー、Low-E複層ガラスを使用し、消費電力の削減ができるものを使用した。

【実施事項に対する評価】

実施者	設計に基づき、環境に配慮した施工に努めた。
主管課	施設利用にあたって、消費電力の削減ができる建物となった。
専門家	



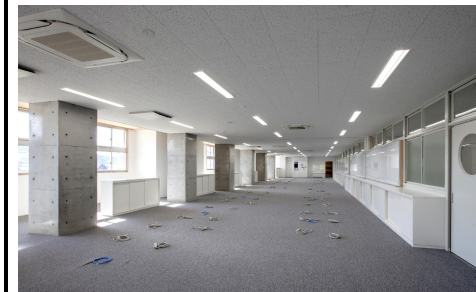
写真、図面等



外観



人感センサーによる自動点灯(トイレ)



LED照明(職員室)



Low-E複層ガラス(南側外観)